

【2022年 レポート掲載情報】

2022.1.6

東海東京調査センター

〈ポイント〉

- ・ 目標株価は 6,900 円として、レーティングは Outperform を継続
- ・ 22/3 期 2Q 累計は、一過性の要因を除くと増益、コロナ禍の影響を受けるも堅調
- ・ 22/3 期通期の東海東京調査センターの利益予想を増額修正

2022.2.3

いちよし経済研究所

〈ポイント〉

- ・ フェアバリューを 5,500 円に引き上げ
- ・ 収益性が想定以上に改善していることを踏まえ、23.3 期以降の利益予想も上方修正
- ・ 中古車市場は停滞しているが、営業拠点拡充等から取扱高は 2 割増

2022.2.10

TIW 企業調査レポート

〈ポイント〉

- ・ 投資評価は「1」(Buy)に引き上げ
- ・ コア 2 事業の取扱高は大幅増、将来収益積み上げが順調
- ・ 中期計画の 23/3 期目標達成の確度が今般の計画修正で高まったとみる

2022.2.22

水戸証券

〈ポイント〉

- ・ 目標株価を 5,200 円に引き上げ
- ・ 原価低減や販管費の抑制が利益に貢献し上方修正
- ・ 今期の上方修正を踏まえ、23/3 月期水戸証券の利益予想は増額修正

2022.6.20

東海東京調査センター

〈ポイント〉

- ・ 目標株価は 7,300 円として、レーティングは Outperform を継続
- ・ 22/3 期は、マーケット環境悪化の中、堅調な業績
- ・ 23/3 期は、オートモビリティサービス事業の伸長や営業費用の伸びの抑制により、増収増益を見込む

2022.8.4

いちよし経済研究所

〈ポイント〉

- ・ フェアバリューを 6,000 円に引き上げ
- ・ 中古車市場が停滞するなか、主力事業の取扱高をしっかりと伸ばしている
- ・ モビリティ事業者会員が急速に拡大、プラットフォーム戦略本格化

2022.8.23

水戸証券

〈ポイント〉

- ・ 目標株価を 5,800 円に引き上げ
- ・ 効率経営により営業費用の伸びが抑える
- ・ 株価評価が高まっている傾向で、安定的な業績成長が評価

2022.8.29

TIW 企業調査レポート

〈ポイント〉

- ・ 投資評価は「2+」(市場平均を上回る)に変更
- ・ コア 2 事業の取扱高は大幅増
- ・ DX 施策やグループ間シナジーで営業費用を抑制、税前の増益確保

2022.11.2

いちよし経済研究所

〈ポイント〉

- ・フェアバリューを 2,300 円に引き上げ
(2022 年 9 月 1 日付にて 1 株→3 株へ株式分割を実施)
- ・一過性利益はありつつも、実態面での好調が継続
- ・主力事業の順調な拡大と新規事業である、オートモビリティサービス事業/カープレミア事業の損益改善

2022.12.22

東海東京調査センター

〈ポイント〉

- ・目標株価は 3,500 円として、レーティングは Outperform を継続
- ・ソフトウェア販売の増加や車両卸販売の好調推移に伴うオートモビリティサービス事業等の増収、DX 化やコストコントロールによる営業費用の伸びの抑制を織り込み、22/3 期の通期予想は会社計画を上回る